

3/11 千葉運行部抗議デモ大爆発

(青年部通信員発)

すべての組合員のみなさん！

「63・3ダイ改」大合理化の強行を徹底的に糾弾する闘いが爆発した。

青年部は三月一日、千葉転門前に全支部と家族会百一〇の結集をもって抗議行動を勝ちとり、千葉運行部にむけて力強いデモをたたきつけた。

一八時すぎ、続々と青年部員が結集してくる。

「組合事務所にいれる」「革マルの手先・車務課長河野でてこい」「63・3ダイ改大合理化を許さないぞ」怒りのシュプレヒ・コールがこだまする。

杉本青年部長が現場で意思統一をおこなった。

「今度のダイ改からはじまる東日本六万人体制攻撃を絶対に許さない。この一年間で自殺者は二七名も続出している。東日本だけでこの間六名の労働者が事故死している。闘わなければ殺される。一方、三月三日国労への不当労働行為が認定された。東海では強制出向の事前通知をうけた国労の仲間が闘いにたちあがり実力で出向を粉碎した。西日本では二八〇〇名の子会社化Ⅱ 強制出向の計画が延期されている。情勢は大きく流動化しだしている。革マル・鉄道労連を解体し、四・一分割・民営体制粉碎！原職奪還！にむけ闘いに立ちあがろう」と訴えた。



▲ 門扉を開け組合事務所へ入ることを妨害する当局を許すな！



▲ 千葉市街を怒りのデモ

3・27三里塚
現地集会 10時 成田集合



▲ 「63・3ダイ改」強行を許さない」と怒りのシュプレヒコール（千葉運行部前）

3/17~19 営業対策会議 3/19 清算事業団対策会議

また、本部より布施書記長、家族会のあいさつをうけ、一九時運行部にむけてデモに出発した。

デモの過程で千葉市民に「63・3ダイ改」の不当性を訴え、動労千葉はこの攻撃に屈せず闘いにたちあがることをアピールした。

運行部前で怒りのシュプレヒ・コールをたたきつけ、運行部を徹底的に糾弾した。

組合員のみなさん！

三・一一抗議デモは当局の不当な弾圧体制を粉碎して大勝利した。どんな差別攻撃にも屈していない動労千葉の底力をしめしめいた。

この闘いをステップに本格的な四・一體制！革マル・鉄道労連解体の闘いに突入しよう！

三・二七三里塚現地集会Ⅳ・九国鉄労働者集会の圧倒的成功にむけて進撃しようではないか！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

日刊 動労千葉

1988.3.15

No.2777

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七